H28-7

(1) 最大化
$$(8x_1 + 5x_2 + 6x_3)$$
 P(0,0) 制約 $(4x_1 + 3x_2 + 2x_3 \le 8)$ $-3x_1 + x_2 - x_3 \le 3$ $x_1, x_2, x_3 \ge 0$

初期辞書

$$Z = 8x_1 + 5x_2 + 6x_3$$

 $X_4 = 8 - 4x_1 - 3x_2 - 2x_3$
 $X_5 = 3 + 3x_1 - x_2 + x_3$

最適辞書

$$Z = 24 - 4x_1 - 4x_2 - 3x_4$$

$$X_3 = 4 - 2x_1 - \frac{3}{2}x_2 - \frac{1}{2}x_4$$

$$x_5 = 7 + x_1 - \frac{5}{2}x_2 - \frac{1}{2}x_4$$

">ンプロックス法より、最適値24, 最適解(x*,z*, x*)=(0,0,4)

(2)

 $P(\theta_1,\theta_2)$ の双対問題を $D(\theta_1,\theta_2)$ とする。

P(0,0)の最適解か、 $P(\theta_1,\theta_2)$ の最適解(\Longrightarrow D(0,0)の最適解が、 $D(\theta_1,\theta_2)$ の最適解(\succsim 双対定理) となっているので、ます"相補性定理から D(0,0)の解を求めると、(y*,y*)=(3,0)となる。 この解め、 $D(\theta_1,\theta_2)$ の最適解となるのは、 $D(\theta_1,\theta_2)$ の制験りを満たすとき、かってのときに月そる。

$$(d_1, \beta_1, \gamma_1) = (3, 1, 4)$$

 $(d_2, \beta_2, \gamma_2) = (1, 3, 4)$